

シニアホーム紹介サービスを通じて入居を選択した介護家族の実態を紹介する 介護家族「心の介護」の大切さを届ける『笑美面インパクト通信』5月号を発行

シニアホーム^{※1} 紹介事業の株式会社笑美面(本社:大阪市西区)は、ニュースレター『笑美面インパクト通信』5月号を2026年5月7日に発行しました。当ニュースレターは、「シニアホーム紹介サービス」を利用し、大切な家族の入居を選択した介護家族の生活の変化「介護家族の入居エピソード」などを紹介しています。

※1 シニアホームとは:当社が主に紹介する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅およびグループホームをまとめて示す。

5月6日「心の介護に向き合う日」の1周年を迎えました。当記念日は、笑美面の申請により一般社団法人日本記念日協会に認定されました。第10号となる5月号では、その取り組みと、シニアホーム入居支援後の家族の声を紹介しています。

シニアホーム入居支援に伴走する中で、身体の介護は専門職に委ね、家族は家族にしかできない心のケアに向き合える環境が、本人と家族双方の安心につながることを確認してきました。入居後の家族からは、不安の軽減や家族関係の変化についての声が寄せられています。

笑美面は、企業文化として「感謝」と「支え合い」を大切にしています。今年も5月6日に、代表の榎並より従業員を支える家族・パートナーへ感謝の手紙とギフトを届けました。

裏面では、毎号恒例のリアルな入居エピソードについて紹介しています。「シニアホーム紹介サービス」の提供により、対面相談「家族会議」を起点に、介護家族がどのように決断し、どんな変化があったのか。要旨を掲載しています。

<『笑美面インパクト通信』について>

- 発行元:株式会社笑美面 インパクト推進チーム
- 発行日:毎月6日予定
- 発行対象:病院で退院支援などを担うメディカルソーシャルワーカー、ケアマネジャーなどが在籍する居宅介護支援事業所、高齢者の相談窓口「地域包括支援センター」、シニアホーム運営事業者などの取引先、スタッフなど
- 内容:介護家族の実態や入居エピソードなど、事業を通じて生まれた、人や社会に対するポジティブな変化(インパクト)を取り上げます

■株式会社笑美面(えみめん) 事業概要

日本初のインパクト IPO 企業として、超高齢社会が抱える「介護家族の負担」と「シニアホームに関する情報不足」という課題に向き合い、事業を通じて介護家族にとって「シニアホーム介護の利用が『ポジティブ/当たり前』になっている状態」をつくり出すことで、家族が「心の介護」に向き合い、高齢者が笑顔でいられる社会の実現を目指しています。

<シニアホーム紹介サービス>

シニアホーム入居を検討する本人や介護家族向けに、独自の取り組み、豊富な知識と経験を持つコーディネーターによる丁寧なカウンセリング「家族会議」を実施し、納得できるシニアホーム選びから入居までをトータル支援。

<ケアプライムコミュニティサイト運営>

シニアホーム運営事業者向けに、コミュニティサイトの運営を通じて、介護家族が安心して入居を選択できるためのシニアホームサービスの質向上を支援。

- ・社 名:株式会社笑美面(えみめん) /証券コード 9237(東証グロース)
- ・代 表 者:代表取締役 榎將志
- ・本 社 所 在 地:大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33
- ・創 業:2010年9月
- ・資 本 金:270,440,680円(2025年10月末現在)
- ・従業員数(連結):205名(2026年3月1日現在)
- ・公 式 サイト:<https://emimen.co.jp/>
- ・公 式 note:<https://emimen.co.jp/media/>

笑美面は、家族が心の介護に向き合い、高齢者が笑顔で居る社会を目指しています。今月のインパクト通信では、インパクト拡大に向けた「心の介護」の大切さを広げる活動や介護家族の態度変容などを紹介します。

「インパクト」とは：事業や活動によって生じる社会的・環境的にポジティブな変化や効果

5月6日「心の介護に向き合う日」1周年を迎えて



◀詳細は
はこちら

「身体の介護」と「心の介護」を 分けて考えるという視点

身体の介護はプロに任せ、家族は家族にしかできない「心の介護」に向き合う。これこそが、本人と家族双方の“心を守り”、笑顔につながると私たちは考えています。

この価値観を社会の当たり前にしたという思いから、5月6日を「心の介護に向き合う日」として申請。一般社団法人日本記念日協会に制定され、1周年を迎えました。

あわせて、「心の介護」に向き合うご家族の入居エピソード等を紹介する「笑美面note」も、この5月で1周年。これからも「心の介護」の大切さを発信を続けていきます。

「心の介護」を選択し、シニアホーム入居を選択したご家族の声

入居前は作業的な介護のイメージが少しありましたが、**実際は入居者の心に寄り添ったケア**で感謝しかありません。本人も心から落ち着き穏やかに、家族も心に余裕ができました。

家族の会話も明るくなり、心もポジティブになり、笑美面の方々にお世話になり本当に良かったとつくづく思う毎日です。(同居 配偶者)

最初は家族に観てもらいたいと切望していたが、施設に入ってみると、満足し、心配がない為か**健康にも良いようで、かつ認知度も上がってきた**と思う。家族介護者も介護から解放され**優しい気持ちで本人に接するようになった。**

(息子 別居)

離れて暮らす母の体調を気にしすぎることなくホームにお任せ出来て、**私も母も楽になった**と思います。(娘 別居)

職員の方々も親切で優しいので**笑顔でマイペースに日々過ごしている**ようです。私も介護で**余裕がなかった心と時間が自分の為に使える**ようになりました。(娘 同居)

母娘共々**生活の質が向上した**と感じています。
母...毎日イライラしていた母が、**穏やかになった** (薬の影響かもしれないが) 暴言を吐かなくなり、**ありがとう等の言葉**を言う様になった。
私...仕事中等にちゃんと家にいるかなあとか、気にせず**仕事に集中**できるようになり、**心に余裕**ができ面会に行った時に**母に優しく接する事が出来る**ようになった (娘 同居)

*当社調べ 2023年4月～2026年3月 原文のまま一部抜粋

企業文化 5/6は従業員の家へ感謝を伝えるイベントも実施

笑美面は、「感謝」と「支え合い」を大切にする企業文化のもと、従業員だけでなく、その家族・パートナーへの感謝も大切にしています。そうした思いが、より良い支援体制につながると考えています。代表の榎並は今年も、一人ひとりへの感謝を込め、5月6日に手紙を各家庭へ届けました。





介護家族「心の介護」入居エピソード41

介護拒否で施設内で孤立する母に「友達を作ってほしい」娘の願いが叶う日まで



「誰にも触れられたくない」——介護施設で孤立していた母が少しずつ心を開くまで

「介護施設に入っているのに、介護を受けられない母がいます。住み替えの相談はできますか？」
「デイを利用して、人と関わる時間を持って友達を作ってほしい」

認知症による強いこだわりから、必要な介護サービスを拒否し、居室に閉じこもって孤立していた80代のお母様。心配する娘様から住み替えの相談を受けたコーディネーターは、無理強いせず、お母様の好きな演歌歌手をきっかけに人と関われる環境を提案しました。「できない」ではなく「どうすればできるか」を一緒に考えていったことで、入居後は少しずつ心を開いていきました。今では仲の良い友人もでき、心を許せる居場所ができたエピソードです。

#介護拒否 #認知症 #介護施設 #デイサービス #家族会議



介護家族「心の介護」入居エピソード40

元気だった母が脳梗塞と認知症に——母の変化に戸惑う息子の最終決断



元気だと思っていた母と2年ぶりの再会——突然の“変化”に向き合う覚悟と決断

「母が、自分のことがわからないんです…。今回病院で2年ぶりに会ったのですが、すっかり痩せて物忘れもかなり進んでいて…」

元気だと思っていた矢先の緊急搬送と認知症の進行という現実、遠方に住む息子様は戸惑いと混乱を抱えておられました。地元で入居先を探すのか、母には馴染みのない自身の住むエリアに呼び寄せるのか。コーディネーターは、何が最善か分からず、不安と焦りを感じる息子様の気持ちに寄り添い、この先を見据えたそれぞれのメリット、デメリットなどと併せてシニアホームを提案。後悔のない、納得のいく判断につながった入居エピソードです。

#家族会議 #ビジネスケアラー #脳梗塞 #認知症 #介護施設



note

フォロー・スキ♥を頂けると励みになります!

当社の「シニアホーム紹介サービス」を通じて、介護家族がどのように大切な家族の入居を決断し、どんな変化があったのか。そんなリアルな「心の介護」入居エピソードを中心にお届けしています。

株式会社 笑美面 シニアホーム探しに関するご相談を承っています!

☎ 0120-952-305 ※通話料無料

発行元住所：大阪府大阪市西区京町堀 1-8-33

えみめん

検索

<https://emimen.co.jp/>



お電話・ご相談
すべて
無料

北海道、関東、関西、愛知、広島、福岡で
18 オフィス



証券コード9237



認証組織：大阪本社



(高住連)高齢者向け住まい紹介事業者届出公表制度 届出番号:20-0078